

令和 7 年度 第 6 5 回香川県中学校総合体育大会(柔道競技)大会要項

- 1

目 的

この大会は中学校教育の一環として、中学生に広く柔道競技実践の機会を与えて、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学生を育成するとともに、相互の親睦をはかるものである。
- 2

主 催

香川県中学校体育連盟 香川県教育委員会 高松市教育委員会
- 3

後 援

香川県中学校校長会 香川県学校体育会 (財)香川県体育協会
- 4

主 管

香川県中学校体育連盟柔道競技部
- 5

期 日

令和 7 年 7 月 2 1 日（月） 7：30 開場予定
8：00 計量・会場準備、開会式、団体戦、表彰式
令和 7 年 7 月 2 2 日（火） 8：00 開場予定
8：10 計量、個人戦、閉会式（表彰式）
2 2 日閉会式終了後、全参加選手で会場片付け・四国・全国総体の打ち合わせを実施。
- 6

会 場

香川県立アリーナ武道施設

- 7

参加資格

(1) 香川県中学校体育連盟に所属する学校またはクラブチームの生徒で、当該所属長（代表者）が出場を認めた者に限る。また、柔道修行期間が 6 ヶ月以上の者に限る。

(2) 男女団体・個人戦は、郡市総体に出場し、県総体出場資格を得た者に限る。

(3) 各郡市の男子個人戦各階級出場人員は、次の通りとする。

郡市	小豆	さ東	高松	綾坂	丸亀	仲善	三観	指定	合計
人数	2	4	1 4	3	4	2	3	4	3 6

※ただし、今年度の中学生大会各階級上位 4 名に限っては、指定選手として出場できるものとする。（体重が変更になり、中学生大会の出場階級と異なっても現在の体重に合った階級に出場できる。）

- 8

引率監督

(1) 引率・監督は出場校の教員、または所属チームの指導者であること。

(2) 外部コーチは香川県中学校体育連盟が認めたコーチ（1 名）であること。

(3) コーチは常にコーチ証を提示しておくこと。

(4) 引率・監督・コーチ共に、審判員に準じる服装とする。スーツ可。

- 9

試合種目及び人員

(1) 団体戦（郡市ごとの制限数はないが、郡市総体出場校に限る。）

①男子：各校 1 チーム（正員 5 名、補員 2 名）※ 3 名または 4 名で出場する場合は、先鋒からあける。

②女子：各校 1 チーム（正員 3 名、補員 1 名）※ 2 名で出場する場合は、先鋒をあける。

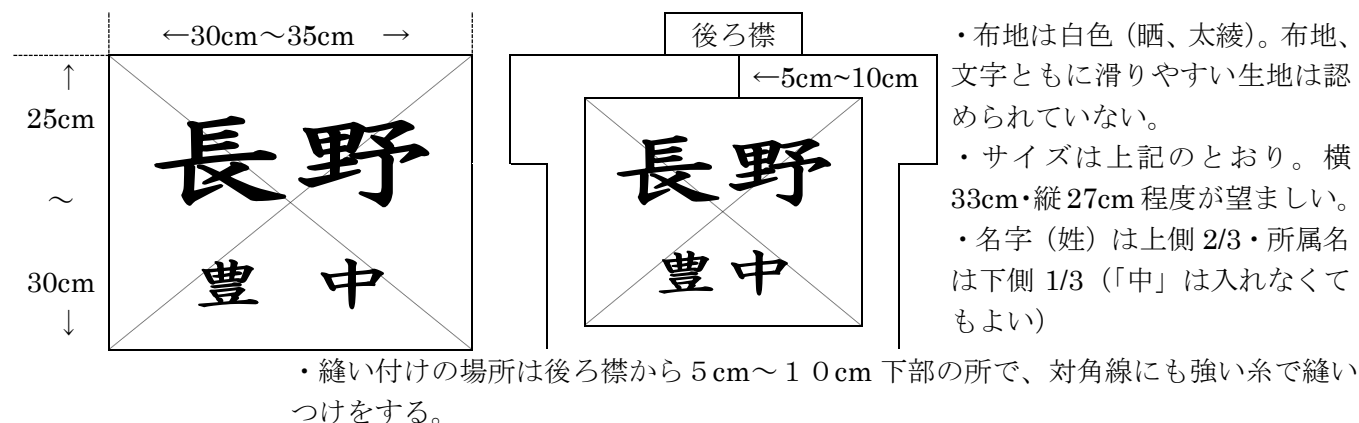
(2) 個人戦（男女ともに、郡市総体出場し、県総体出場資格を得た選手に限る。）

①男子：階級は、50kg（50 kg 以下）、55 kg（50 kg 超～55 kg 以下）、60 kg（55 kg 超～60 kg 以下）、66 kg（60 kg 超～66 kg 以下）、73 kg（66 kg 超～73 kg 以下）、81 kg（73 kg 超～81 kg 以下）、90 kg（81 kg 超～90 kg 以下）・90 kg 超の 8 階級とし、各郡市総体に出場して県総体出場資格を得た者とする。ただし、本年度の県中学生大会の各階級上位 4 名に限っては、指定選手として出場でき、その数に含まない。

②女子：階級は、40 kg（40 kg 以下）・44 kg（40 kg 超～44 kg 以下）・48 kg（44 kg 超～48 kg 以下）・52 kg（48 kg 超～52 kg 以下）・57 kg（52 kg 超～57 kg 以下）・63 kg（57 kg 超～63 kg 以下）・70 kg（63 kg 超～70 kg 以下）・70 kg 超の 8 階級とし、郡市総体に出場した選手とし、各校の合計出場人数は定めない。

- 10 計 量 (1) 男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きで計量し、計量時の包帯・サポーターの着用は一切認めない。また、計量時の誤差は認めない。(オーバー0.09kg 以下は切り捨て)
(2) 60kg 級は 55.10kg～60.09kg である。別室計量を行う場合もある。
- 11 競技規則 (1) 団体戦
・トーナメント方式で行い、試合時間は3分間とする。
・出場順は、体重の軽い順に並べる。
・補員は正員欠場のとき、指定体重位置にのみ出場できる。
・勝敗の基準
ア 1本勝ち＝反則勝ち > 技有 > 有効 > 僅差『指導』の差2とする。
イ 同勝率同点の場合は、任意による選手での代表戦を1回のみ行い、判定基準は個人団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の優劣はスコアに差がついた時点で決する。
(2) 個人戦
・階級別にトーナメント方式で行い、試合時間は3分間とする。(男女とも、出場人数によってリーグ戦方式を取り入れる場合がある。)
・勝敗の判定基準
ア 1本勝ち＝反則勝ち > 技有 > 有効 > 僅差『指導』の差2とする。
イ 得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。勝敗の決定方法は団体戦と同様とする。
- 12 審 判 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規程」による。また、今年度の全国中学校柔道大会における競技規則に準じて行う。
- 13 申し込み (1) 別紙添付の申し込み用紙(学校用)のみを使用し、団体試合の選手順序は、先鋒より体重の軽いものから並べること。もし不正があれば、そのチームの出場を失格とする。
なお、選手変更は選手変更用紙を使用し、必ず事務局を通して行うこと。
(2) 期 限 (男子団体戦・女子団体戦及び女子個人戦)
各学校から2種類申込書を各3部、各地区競技部長へ提出 令和7年6月25日(水)までに。申込書は、最終期限に間に合うように各地区競技部長まで提出すること。地区競技部長は、それを取りまとめて、令和7年6月27日(金)(当日消印有効)までに1部を下記へ郵送で申し込むこと。(他の2部は中体連地区事務局へ。各地区事務局申込日までに提出)
(3) 最終申込先 〒769-506 三豊市豊中町本山甲 148 番地 1
三豊市立豊中中学校 長野 秀紀 教諭 宛
TEL (0875) 62-2071 FAX (0875) 62-5160
(4) ・男子個人戦の申し込みのみ、次の通りとする。(抽選のため、急ぎます。)
・各校は、参加申込書(男子個人)3部を7月9日(水)までに地区競技部長へ提出し、地区競技部長は地区分(各校1部)をまとめて、豊中中学校：長野まで郵送で7月11日(金)までに提出する。(他の2部は地区事務局へ提出)地区競技部長は、各地区事務局申込日までに、男子団体・男子個人・女子団体個人の3種2部ずつをまとめて各地区中体連事務局へ提出する。
・各地区競技部長は、県大会出場者が決定しだい、参加申込書(地区用)と大会結果を豊中中学校：長野までFAXまたはメールで提出する。

- (1) 柔道衣にゼッケン（学校名・名字入り）を着用して試合すること。



- (2) 全国中学校体育大会・四国中学校総合体育大会の予選も兼ねるため、選手は新規格の柔道衣（大きさの合ったもの）を着用することが望ましい。違反・破損柔道着は認められない。当日破損については、別の柔道着を準備することとする。
- (3) 大会中の不慮の負傷・疾病は、中学校所属選手は日本スポーツ振興センターの適用を受ける。クラブチーム所属選手は各所属加入の保険の適用を受ける。
- (4) 成長期の生徒ゆえ、無理な減量は自粛すること。
- (5) 事務局でも緊急用として準備しますが、熱中症対策は各校で氷・スポーツドリンク等の準備をしておくこと。
- (6) 団体戦（男女とも）優勝チームを全国中学校体育大会（令和7年度全国中学校柔道大会）団体戦の本県代表チームとする。また、準優勝チームをその補欠チームとする。
- (7) 団体戦の男女優勝チーム及び準優勝チームを四国中学校総合体育大会柔道競技団体戦の本県代表チームとし、3位チームをその補欠校とする。
- (8) 個人戦男女各階級上位4名を四国中学校総合体育大会柔道競技個人戦の本県代表選手とする。また、優勝者男女計16名を全国中学校体育大会（令和7年度全国中学校柔道大会）個人戦の本県代表選手とし、2位の者をその補欠とする。
- (9) 団体戦・個人戦ともに、シード制を適用して組み合わせを行う。
- (10) 女子は、上衣の下に白色、半袖、丸首のTシャツを着用すること。
- ※ Tシャツの製造業者マークは、最大20cm²のサイズであれば認められる。所属名や所属を表すエンブレムは左胸に固定して付けることは認められ、最大100cm²とする。ただし、柔道衣を着用したときに見えてはならない。また、いかなる商業的なマークもつけてはならない。
- (11) 柔道衣は白色とする。
- (12) 空調費を出場選手1人につき1日1000円徴収する。

令和7年度 第62回香川県中学校新人体育大会(柔道競技)大会要項

- 1 目 的 この大会は中学校教育の一環として、中学生に広く柔道競技実践の機会を与えて、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学生を育成するとともに、相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 香川県中学校体育連盟 香川県教育委員会 高松市教育委員会
- 3 後 援 香川県中学校校長会 香川県学校体育会 (財)香川県体育協会
- 4 主 管 香川県中学校体育連盟柔道競技部
- 5 期 日 令和6年12月6日(土) 7:30開場予定
8:00計量、開会式、団体戦、表彰式、個人戦、表彰式

6 会 場 香川県立アリーナ武道施設

- 7 参加資格 (1) 香川県中学校体育連盟に所属する学校の生徒で、当該所属長(代表者)が出場を認めた者に限る。また、柔道修行期間が6ヶ月以上の者に限る。
(2) 男女団体・個人戦は、郡市新人大会に出場し、県新人大会出場資格を得た者に限る。
(3) 各郡市の男子個人戦各階級出場人員は、次の通りとする。

郡市	小豆	さ東	高松	綾坂	丸亀	仲善	三観	合計
人数	2	3	8	3	4	2	3	26

- 8 引率監督 (1) 引率・監督は出場チームの教員または指導者であること。
(2) 外部コーチは香川県中学校体育連盟が認めた1名のみであること。
(3) コーチは常にコーチ証を提示しておくこと。
(4) 引率・監督・コーチ共に、審判員に準じる服装を整える。スーツ可。

9 試合種目及び人員

- (1) 団体戦(郡市ごとの制限数はないが、郡市新人大会参加チームに限る。)
- ①男子:各所属1チーム(正員5名、補員2名)※3名または4名で出場する場合は、先鋒からあける。
- ②女子:各所属1チーム(正員3名、補員1名)※2名で出場する場合は、先鋒をあける。
- (2) 個人戦(各郡市予選に出場して県大会参加資格を得た者とする。)
- ①男子:階級は、50kg(50kg以下)・55kg(50kg超～55kg以下)・60kg(55kg超～60kg以下)・66kg(60kg超～66kg以下)・73kg(66kg超～73kg以下)・81kg(73kg超～81kg以下)・90kg(81kg超～90kg以下)・90kg超の8階級。
- ②女子:階級は、40kg(40kg以下)・44kg(40kg超～44kg以下)・48kg(44kg超～48kg以下)・52kg(48kg超～52kg以下)・57kg(52kg超～57kg以下)・63kg(57kg超～63kg以下)・70kg(63kg超～70kg以下)・70kg超の8階級とし、各校の合計出場人数は定めない。

- 10 計 量 (1) 男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きで計量し、男子は+600g、女子は+800gまでを計量合格とする。(60kg級の場合は60.6kgまで合格、60.7kgは不合格となる。)計量時の包帯・サポーターの着用は一切認めない。

11 競技規則

(1) 団体戦

- ① トーナメント方式で行い、試合時間は3分間（短縮の場合もある）とする。
- ② 女子については、出場チーム数によってリーグ戦方式を取り入れる場合がある。
- ③ 出場順は、体重の軽い順に並べ、補員は正員欠場のとき、指定体重位置にのみ出場できる。
- ④ 勝負の判定
 - ア 1本勝ち=反則勝ち > 技有 > 有効 > 僅差『指導』の差2とする。
 - イ 同勝率同点の場合は、任意による選手での代表戦を1回のみ行い、判定基準は個人団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の優劣はスコアに差がついた時点で決する。

(2) 個人戦

- ① 階級別にトーナメント方式で行い、試合時間は3分間とする。（男女とも、出場人数によってリーグ戦方式を取り入れる場合がある。）
- ② 勝敗の判定
 - ア 1本勝ち=反則勝ち > 技有 > 有効 > 僅差『指導』の差2とする。
 - イ 得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。勝敗の決定方法は団体戦と同様とする。

12 審 判 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規程」による。

13 申し込み

- (1) 別紙添付の申し込み用紙(学校用)を使用し、団体試合の選手順序は、先鋒より体重の軽いものから並べること。もし不正があれば、そのチームの出場を失格とする。
- (2) 期限 郡市競技部長宛の〆切令和7年11月12日（水）とする。申込書は、各郡市の柔道競技部長まで提出すること。郡市競技部長は、それを取りまとめて、令和7年11月14日（金）までに下記へ申し込む。尚、郡市競技部長は郡市大会終了後すぐに、FAXで下記へ結果報告する。

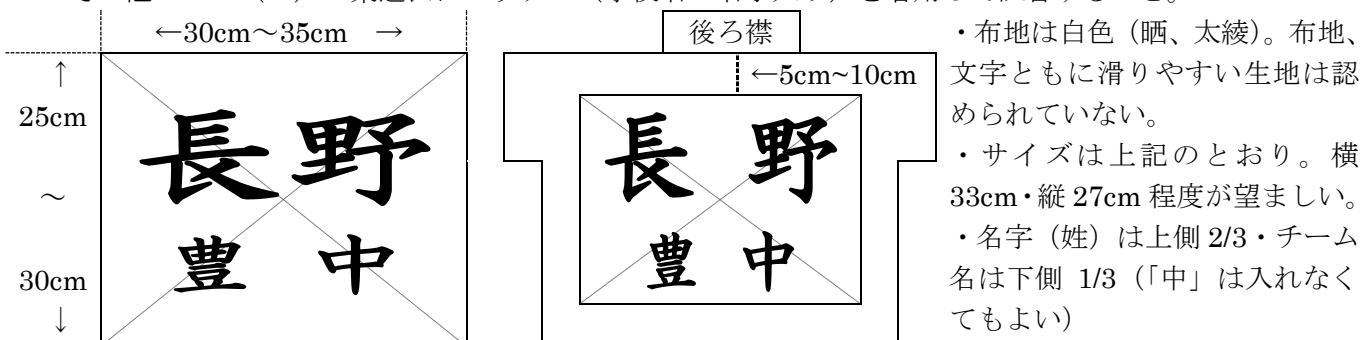
注意：各郡市競技部長は遅くとも11月9日（日）までに郡市新入大会を実施するように計画してください。

- (3) 最終申込先 〒769-1506 三豊市豊中町本山甲 148 番 1
三豊市立豊中中学校長野 秀紀 教諭宛
TEL (0875) 62-2071 FAX (0875) 62-5160

- (4) 組み合わせ抽選は、11月24日～11月30日の間で県中学校体育連盟役員による代表抽選で行う。

14 その他

- (1) 柔道衣にゼッケン（学校名・名字入り）を着用して試合すること。



・縫い付けの場所は後ろ襟から 5cm ~ 10cm 下部の所で、対角線にも強い糸で縫いつけをする。

- (2) 柔道衣は白色とする。
- (3) 空調費を出場選手 1 人につき 1 日 1000 円徴収する。